

時差で困った！Zoom の録画機能を活用したオンライン国際共同研究の一例

オンラインの「国際共同研究」を企画する時に、こんなお悩みはありませんか？

・新型コロナの影響で、**海外の研究者が来日できない**ので、オンライン講演を活用したいが、**時差の問題で海外の研究者がオンタイムに参加できない！**



Zoom の録画機能を活用して事前に講演を録画し、参加予定者に事前に共有、またはオンタイムで再生して、研究集会での議論につなげる方法があります。

1. 無料版 Zoom のローカル録画方式 + オンラインストレージ利用

【事前収録】 海外の講演者が Zoom で講演を録画、ローカルつまり自身の PC に保存

【代表者へ】 その録画ファイルを、オンラインストレージなどを利用して代表者に送る

【共有】 代表者が参加予定者に共有 URL を伝える(メーリングリスト、ホームページなど)

【開催】 当該講演を各自が事前に閲覧、または研究集会内で再生し、議論を行う

2. 有料版 Zoom のクラウド録画を活用 ※推奨※

【事前収録】 海外の講演者が Zoom で講演を録画、クラウドに保存

【代表者へ】 その録画ファイルの共有 URL を代表者に伝える

【共有】 代表者が参加予定者に共有 URL を伝える(メーリングリスト、ホームページなど)

【開催】 当該講演を各自が事前に閲覧、または研究集会内で再生し、議論を行う

※RIMS では、オンライン国際共同研究の開催時に便利なオンラインストレージ (Nextcloud)を用意しています。利用希望の方は共同利用掛までお問い合わせください。

※なお、録画ファイルを活用される場合は、以下の点ご注意ください。

・参加予定者に共有する際は、閲覧等に対するパスコードの設定を必ず行うこと。

・録画物の著作権は講演者に依拠するので、(限定)公開について本人の同意を予め取るとともに、録画ファイルの取り扱いには充分注意すること。(長期間ウェブ上に残さない、など)

※Zoom のクラウド録画の方法などは、以下 Zoom 公式サポートページをご覧ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/203741855-Cloud-Recording>

※Nextcloud や Zoom 録画の方法などは、別途 RIMS のマニュアルをご用意いたします。

詳細は共同利用掛までお問い合わせください。